

Guitar magazine

FOR ALL GUITAR PLAYERS

平成18年3月1日発行（毎月1回1日発行）第27巻3号通巻333号 昭和56年2月2日第3種郵便物認可 ギター・マガジン

<http://www.rittor-music.co.jp/>

2006
MAR.

3

○The Instruments

快適なネックを保つお手入れのテクニック

○特集

プロ直伝！イット・マイ・ウォーミングアップ
オブリガートの常套句

○Featured Guitarists

ブライアン・ジョーンズ
(ローリング・ストーンズ)

SEX MACHINEGUNS

東京事変

ZAZEN BOYS

SUGIZO

リオーネル・ルエケ

トレイ・アナスタシオ

イングヴェイ・マルムスティーン

ヌノ・ベッテンコート

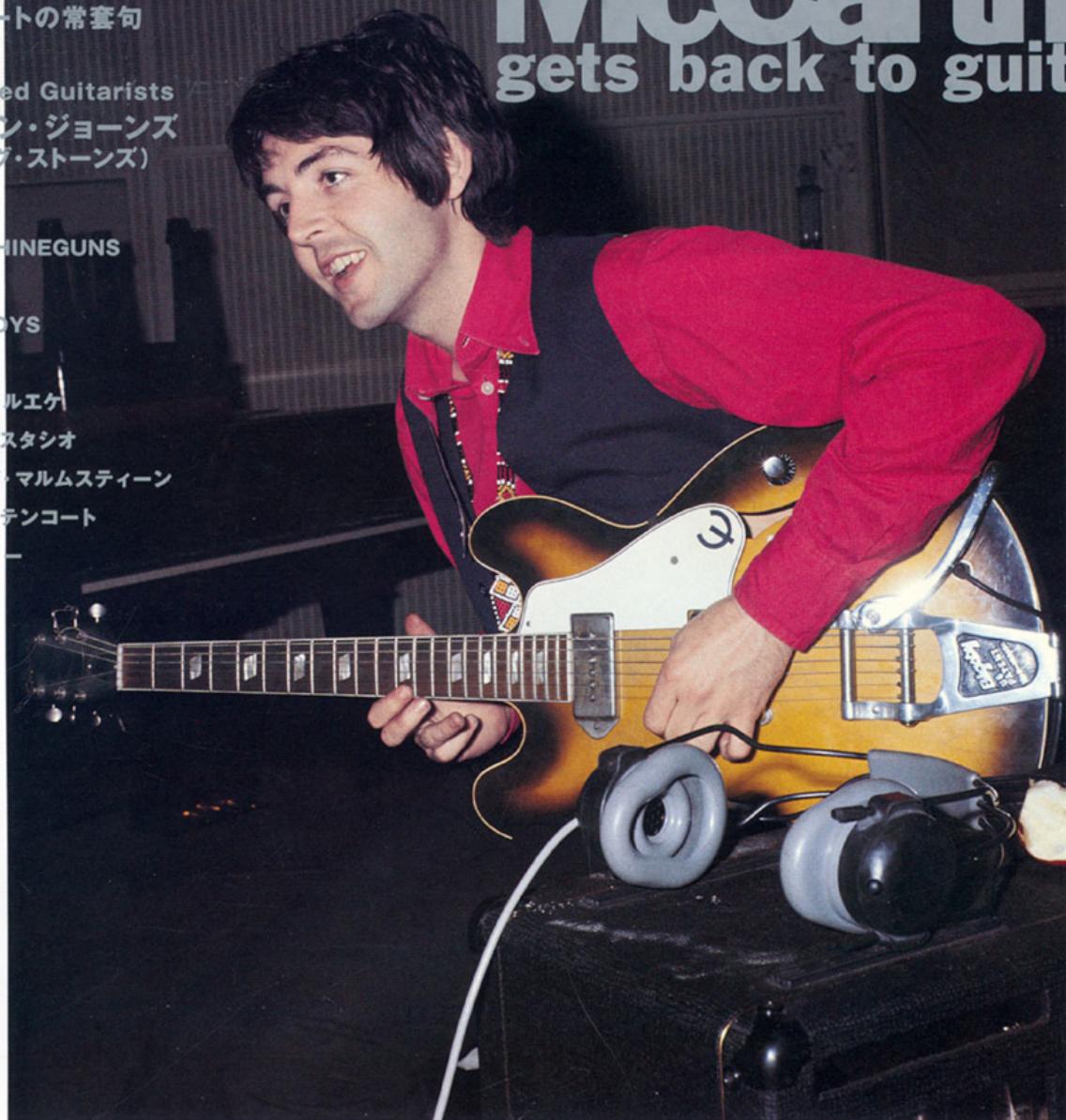
バックチェリー

Paul McCartney
gets back to guitar!

「ブラックバード」

「ミッセル」

完全マスター



○GMセレクション ■■■■■

「スポットライト・キッド」レインボー

「デカダンス・ダンス」エクストリーム

James Tyler Guitars

頂点のプレイヤーたちが認める ジェイムス・タイラーのきらめき

文: 関口真一郎
撮影: 星野俊

一流ギタリストから絶大なる信頼を集めているカスタム・ギターの最高峰、ジェイムス・タイラー。先頃発表されたニュー・モデルも、そのサウンド・クオリティと卓越したプレイアビリティが早くも話題となっている。ここでは、注目のモデルをいち早く紹介。さらに日本が誇るジャズ・プレイヤー荻谷清による試奏チェックをお届けしよう。

マイケル・ランドウやダン・ハフを始めとする一流のスタジオ・ミュージシャンたちが愛用していることでも知られるジェイムス・タイラー。クリーン・トーンによる甘くジャジィなプレイから、ロックっぽいハードなディストーション・サウンドまで、幅広いトーンをカバーしてくれるギターだ。このたび同社の中核を担うスタジオ・エリート・シリーズの最上位機種、スタジオ・エリート・デラックスNAMM2005エディションを始め、アームなしのブリッジ“ハードテイル”，スクレーブト・バインディングと呼ばれるウッド・バインディングなどが新たにラインナップした。オリジナリティに溢れたカラーリングで、プレイアビリティも高く、サウンド面でもトップクラスを誇るジェイムス・タイラーの製品群。名うでのスタジオ・ミュージシャンをうならせるこれらのハイクオリティなギターは、名ギター・ビルダー、ジェイムス・タイラーの手によって丹念に組み上げられたものだ。ここでは看板モデルである3機種にスポットを当てて、充実の仕様を紹介していこう。

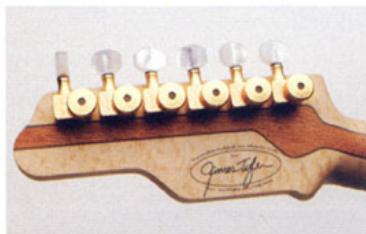
JTG STUDIO ELITE DELUXE NAMM2005 EDITION

スタジオ・エリート・シリーズの最上位機種で、ボディ内に数ヶ所の空洞を空けたホール・リフ・ボディを採用。ピックガード下にハム・キャンセル用のシングルコイルが2基隠されており、各ピックアップに用意されたミニ・スイッチを切り替えることで多彩な音作りを可能にしている。各ピックアップ用のミニ・スイッチは下側にするとパラレルのハム・キャンセルに、手前に上げるとシリーズのハム・キャンセルに、真ん中にすると、フロントとセンターは通常のシングルコイルに、リアのハムバッカーはタップとなる。シリーズ接続のハムバッカーにダイレクトで切り替わるリード／リズム・スイッチや、ミッド・ブースターを内蔵するなど、豊富なコントロールを備えている。



SPECIFICATIONS

●ボディ:エキゾチック・メイプル・ベント・トップ×キルト(タップ)。マムヨ(バク)●ネック:5ピース(バーズアイ・メイプル、マホガニー、エボニー)●指板:マダガスカル・ローズウッド●フレット数:22●ハム・キャンセル・シングルコイル×2(フロント、センター)、スタジオ・エリート・ハムバッカー(リア)●コントロール:5ウェイ・ピックアップ・セレクター、スイッチ、リード／リズム・スイッチ、ボリューム、シリーズ／スプリット／パラレル・スイッチ×3、ミッド・ブースト、ミッド・ブースト・ブリセット・ボタン●ブリッジ:ウィルキンソンVG-300●ペグ:シュバーゼル・ロッキング・チュナー-withバール・ボタン●ピックガード:バール●ハードウェア:ゴールド●バインディング:マルチレイヤード(3層)●バインディング●フィニッシュ:ジム・バースト●価格:1,048,950円(税込み)※写真の仕様にしろ。印はオプション。



シュバーゼルのロッキング・チュナーにより、チューニング面もバーフェクト。



充実のコントロール群。各ピックアップのシリーズ／スプリット／パラレルのセレクタ、ブリセット可能なミッド・ブースト・スイッチに加えて、瞬時にリア・ピックアップを選択するリード／リズム・スイッチと実用性の高い構成。



一見、普通のシングルコイルに見えるフロント／センターだが、ピックガードの下にはハム・キャンセル用ピックアップがセットされているのだ。

JTG STUDIO ELITE (HARDTAIL BRIDGE)

スタジオ・エリート・デラックスとはほぼ同仕様だが、ネックと指板にはメイプルをセレクト。アーム及びトレモロ・キャビティはなく、ボディ裏から弦を通す仕様となっている。これはハーディングというスペックで、今回新たに加わったオプションだ。また、スクレイプト・バイインディングと呼ばれるウッド・バイインディングも新たに追加されたオプション。なお、この特徴的なバブルのフニッシュはジム・バーストと呼ばれている。

SPECIFICATIONS

- ボディ: エキゾチック・メイプル・ベント・トップ* <キルト>(トップ), マムヨ(ハイブリッド) ●ネック: メイプル ●指板: メイプル ●フレット数: 22
- ピックアップ: ハム・キャンセル・シングルコイル×2(フロント, センター), スタジオ・エリート・ハムバッカー(リア) ●コントロール: 5ウェイ・ピックアップ・セレクター・スイッチ, リード/リズム・スイッチ, ポリューム, シリーズ/スプリット/パラレル・スイッチ×3, ミッド・ブースト, ミッド・ブースト・プリセット・ボタン ●ブリッジ: ハーディング
- ペグ: シン・バーゼル・ロッキング・チューナー withバー・锁定 ●ピックガード: バール ●ハードウェア: ゴールド* ●バイインディング: スクレイプト・バイインディング ●フニッシュ: ジム・バースト* ●価格: 854,700円(税込み) ※写真の仕様にした際の価格。^{*}印はオプション。

JTG LANDAU CLASSIC

ジェイムス・タイラーのクラシック・モデルはビンテージ・ストラトをイメージして製作されている。本器はジェイムス・タイラーと聞わりも深いマイケル・ランダウが愛用するモデルで、クラシック・モデルをベースにピックアップをSSH, ブリッジをウィルキンソンVG-300, ピックガードをターコイズ・シェルに変更している。ピックアップはダンカン・クラシック・スタックス×2とダンカンTB4。とても使い勝手のよいモデルだ。

SPECIFICATIONS

- ボディ: アルダー ●ネック: メイプル(やや薄め) ●指板: ローズウッド ●フレット数: 22 ●ピックアップ: ダンカン・クラシック・スタックス×2(ミント色)(フロント, センター), ダンカンTB4<黒>(リア), SSHコンフィグレーション ●コントロール: 5ウェイ・ピックアップ・セレクター・スイッチ, 1ボリューム, 2トーン ●ブリッジ: ウィルキンソンVG-300 ●ペグ: クルーソン・スタイル ●ピックガード: ターコイズ・シェル ●ハードウェア: クローム ●フニッシュ: グロス・ブラック ●価格: 620,550円(税込み) ※写真の仕様にした際の価格。^{*}印はオプション。



interview

萩谷清

Kiyoshi Hagiya

どこも変えたくない。
初めから手に馴染んでくれるギター。

すでにスタジオ・エリート・デラックスNAMM2005を使用して、そのハイオリティな仕上がりには驚いているというギタリスト、萩谷清による、ジェイムス・タイラーの試奏インプレッションをお届けしよう！

試奏データ

試奏に使用したアンプはグループチューブのアンプヘッド、30REVERB TOPと12インチ1発入りのスピーカー・キャビネット、EX112。出力は30W。ブリッジのバイアス電圧を変化させる新機能“ブリッジバイアス”を搭載。真空管式スプリング・リバーブを備えた高音質のギター・アンプだ。シールド・ケーブルセイナリス・プラスの高品位ケーブルPRO OVAL STUDIO。アナリシス・プラス社は80年に設立された会社で、コンピューター・シミュレーションをもとにケーブル内の信号を研究。同社が特許を持つ中空構造を採用することで信号の劣化を最小限にすることに成功している。従来のケーブル構造を見直した革新的なケーブルだ。

PROFILE

はぎや きよし、1949年茨城県生まれ。68年にGSグループ・ブルインパルスのギタリストとしてデビュー。73年よりスタジオ・ワークを開始し、76年にはバーキー音楽学院に留学。海国他は数々のレコーディング、音楽番組、CM、映画音楽などの作編曲に携わる。その一方で、積極的にライブ活動も行なっており、渡辺貢夫、日高雄正、ロン・カーター、シェリーマン他、国内外のミュージシャンとの豊富な共演歴を持つ。自己のグループKiyoshi Hagiya SUPERBANDでの活動も続けており、これまでに2枚のフルアルバムをリリース。最新作はKiyoshi Hagiya Trio名義の「Magical Misty Love」。ホームページは<http://www.kiyoshihagiya.com/>

スタジオ・エリート・デラックス NAMM2005エディション

●このギターはすでに所有していて、普段から使用しているそうですね。弾いてみた時の第一印象はどうでしたか？

○これは本当に(自分仕様に)直すところがなかった。強いて言えば、最初に張ってあった弦のゲージが009~042で、それを010~046にしたぐらい。どんな音楽もカバーできそうなギターですよ。

●サウンド面の印象は？

○若干暴れたサウンドなんですけど、弾いていると気持ちいい倍音が出るんですよ。そこがジェイムス・タイラーの狙いかもしれないですね。

●スイッチ類が盛りたくさんですが、普段はどのようにして使用していますか？

○あまり機会はありませんけど、ディストーションをかけてメロディを弾くような時は、リード/リズム・スイッチをリード側にして、一気にハムバッカーのシリーズ接続にすることあります。ミッド・ブースト・プリセット・ボタンはすごく重宝していますね。フロントのピックアップでこのスイッチをオンになるとジャズっ

ぽい音がするんですよ。スタジオ録りの時はミッド・ブースターのツマミで音を微調整しています。

●大抵、どのようなスイッチの組み合わせにすることが多いですか？

○うん、曲にもよるんですね。ピックアップのシリーズとパラレルのキャンセリングに関しては、シリーズにすることが多いですね。フロントとセンターはシリーズにしています。ただしミュー・ブレイなんかをする時は、キラキラした感じを加えたいので、パラレルにしたりしますけど。

●ボディの重さはいかがですか？

○軽くて、すごく気に入っています。ボディの中がぐり抜いてあるんですね。だから軽量なんでしょうね。見た目よりもずっと軽いですよ。

スタジオ・エリート(ハードテイル)

●スタジオ・エリート(ハードテイル)はスタジオ・エリート・デラックスとほぼ同じ仕様ですが、ネックがメイプルに、ブリッジはハードテイルになっています。弾いた印象はいかがでしょうか？

○メイプルの良さが出てますね。NAMM2005エディションとはまったく違うんですけど、いいですよ。ネックの太さもいいですね。ボディ裏にスプリング用のキャビティがない分、重いかと思いましたけど、それほどでもありませんね。

●こちらにはアームが付いていませんが、萩谷さんはアームに関しては？

○僕、好きんですよ。ベンチャーズが好きだから(笑)。アーミングしてもNAMMエディションはすべての弦の音が均等に伸びてくれるのには驚きましたね。弦によってサステインの伸びにバラつきがあるものなんですけど。

ランドウ・クラシック

●弾いてみた第一印象はいかがですか？

○いいですね。一般の人ならこれがいいかもしれない(笑)。シンプルで使い勝手がいいです。

●サウンド的にはいかがでしょう？

○バッジ・ピックアップの良さが出てると思います。サウンド的に違和感はないですね。いろんな音色を追求する

ならスタジオ・エリート・シリーズでしょうけど、こちらのトーンもすごくいいし、使いやすい。やっぱりダテに高価ではないという感じですね(笑)。

●ボディの重さに関してはいかがでしょうか？

○こちらは重いですね。でもオーソドックスなストラトの音が好きならこれかな。

※

●それでは最後に総評をお願いできますか。

○普段、楽器店に並んでいるギターを手にして弾いてみると、ここは変えたいなと思うことが多いんですね。でも、これは初めから手に馴染んでくれる。違和感がない。そういうところがすごく優れているなと思いますね。

●ジェイムス・タイラーのギターはどのような音楽に合うと思いますか？

○何でも使えるんじゃないですか。ロックからジャズまで、スタジオ録音の仕事はさまざまなサウンドを要求されるけど、このタイラーだと何でも対応できると思いますね。幅広く使えますよ。



James Tyler Guitars



Products News

GUITARS

●スコット・イアンのニュー・シグネイチャーが上陸

ワッシュバーンから、アンスラックスのギタリスト、スコット・イアンのシグネイチャー・モデルS175が発売される。おもな仕様としては、ボディとネックにマホガニーを採用、指板はエボニーで“Anthrogram”インレイが入る。弦は裏通しタイプとなっており、トーンプロス製ブリッジとシューベル製ベグの組み合わせは安定したチューニングを約束してくれるだろう。ピックアップにはセ

イモア・ダンカンのEl Diabloを装備し、1ボリュームというシンプルなコントロールも相まってダイレクト感溢れるトーンをアウトプットする。そのほか、ネック・シェイプはVタイプ、バズ・フェイントン・チューニング・システムを採用するなど、随所にスコットのこだわりが感じられるモデルだ。価格はハード・ケース付属で330,750円となっている。

問神田商会 ☎ 03-3254-3611



●マリブビーチをイメージしたタイラーのニュー・カラー

LAのスタジオ・ミュージシャンから絶大な支持を得るジェイムス・タイラー・ギター。好みに合わせてオプションでフィニッシュを選べるシステムを採用している同社から、新たなカラーが登場した。フィニッシュ名はマリブビーチ・シュミアで、タイラー氏が工房を構えるロサンゼルス郊外のマリブビーチをイメージしたもの。抜けるような青い空と海、

ゴールドの砂浜が目に浮かぶような、極上の仕上がりとなっている。写真のギターは、同社のギターの中核をなすモデル、スタジオ・エリート（661,500円）をマリブビーチ・シュミア・カラーにグロス・フィニッシュを施したもので、オプション価格は61,950円となっている。

問コンチネンタルファーイースト
☎ 03-3583-8451



●テクノロジーに裏打ちされたアコースティック

バイオリン製作のノウハウと、ギター・ビルダーの知識が生んだブランド、ランドスケープから、アコースティック・ギターSPT-CSTが登場した。SPTとはサウンド・ポート・テクノロジーの略で、ボディ・サイドに2ヶ所くり抜かれた美しい模様が本器の大きな特徴。米国で特許も取得したというこの技術により、ボディ内部の音を余さずクリアに鳴

らすことにも成功しているのだ。ほかにも、開放弦の響きやロー・ポジションでの演奏性が向上する0フレットを装備、ベグは信頼のゴトー製で、ハイ・フレットでの弾きやすさを考えたヒールレス・セット・ネック構造を採用するなど、随所に斬新なアイディアが光る1本となっている。価格はハード・ケース付属で147,000円。

問フックアップ ☎ 03-3255-2777

●Charプロデュースの新コンセプト・アコースティック

5年の楽器フェアでお目見えた、Charプロデュースによる新しいコンセプトのアコースティック・ギター、BambooInnがESPより発売される。薄く抱えやすいコンパクトなボディ設計で、手の小さい人でも弾きやすいショート・スケールを採用するなど、アコギ初心者やこれからギターを始める子供にも最適の1本と言えるだろう。マテリアルとしてはボディ・バックとネックにマホガニ

ー、指板にローズウッドを採用、ペインティングにはモデル名のとおり竹が使用されている。そのほか、音叉が付属したり、ヘッド裏にフック用の金具がついて、スタンドが不要になっているなど、細かい配慮がうれしい。写真はスタイル弦仕様のBambooInn-Cで、ほかにナイロン弦仕様のBambooInn-Kもラインナップされている。価格はともに71,400円。
問ESP ☎ 03-3982-1036



●個性的なシェイプのダン・ドネガン・シグネイチャー

メタル・バンド、ディスクードのダン・ドネガンのシグネイチャー・モデルDD75がワッシュバーンより発売される。おもな仕様としては、ボディとネックにマホガニーを採用、指板のローズウッドには美しいアバロン貝のドット・インレイが入る。定評あるトーンプロス製ブリッジに加え、ベグにはシューベルのロッキング・チューナーを搭載し、チ

ューニングの不安要素を徹底的に排除している。ピックアップは、フロントにセイモア・ダンカン59、リアにEl Diabloをマウント。本器はバズ・フェイントン・チューニング・システムを採用しているため、コードの響きや音程感の安定は折り紙つきだ。価格はハードケース付属で346,500円となっている。

問神田商会 ☎ 03-3254-3611



●クラシックな装いのデューゼンバーグ・インペリアル

デューゼンバーグから、ビンテージ・ロカビリー・ギターの匂いを感じさせるモデル、Imperialが発売されることになった。肉厚で大きなボディはスブルース・トップ/フレイム・メイプル・バックからなっており、トップ、バックとともにアーチド加工されている。ふたつのフホールも相まって、非常にクラシックな雰囲気を醸す1本だ。ネックは強度に優

れたハード・メイプル、指板にはローズウッドを採用。ピックアップはフロントにDP-90、リアにGrand Vintageハムバッカーを搭載し、リッチなトーンを約束する。写真のフィニッシュはライト・オレンジで、ほかにファイアーバーストを用意している。価格はハード・ケース付属で399,000円。
問細川 ☎ 052-796-1588